

未来の出島 - MICEで交流のまちづくり -

2018年 2月14日水・15日木

わが国の成長戦略に位置づけられた MICE の誘致と創出。2016 年には中国が国際会議開催件数で日本と並んでアジア 1 位になるなど、アジアの MICE 市場は大きく変わろうとしています。これに対して観光庁は「グローバル MICE 都市」を選定し、MICE 支援を選択的に行う姿勢を示しました。新たな時代に突入した日本の MICE 振興。MICE 新時代に私たちはどのような海路を選ぶべきか、鎖国日本で唯一世界に開かれた窓であった長崎で熱く議論します。

■国際観光コンベンションフォーラム

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等と呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006 年から毎年度開催しているものです。

2015 年金沢、2016 年岡山、2017 年新潟、そして 2018 年は長崎の開催となりました。

今回の長崎は、「長崎ランタンフェスティバル」の前日に開催するものです。

■日本コンベンション研究会とは

日本コンベンション研究会は、日本各地でコンベンション創造に関わる産学官の人士や、地域を拠点としてコンベンション創造を進めるさまざまな組織が連携する、全国的な研究組織です。

会長 石森秀三

北海道博物館館長、北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授

■開催概要

【開催地】長崎県長崎市

【会場】長崎ブリックホール

〒852-8104 長崎市茂里町 2-38

TEL 095-842-2002

URL <http://www.brickhall.jp/>

【定員】120 名（申し込み先着順）

【参加費】

A 登録（意見交換会 参加）

●一般 12,000 円（学生 6,000 円）

●日本コンベンション研究会会員 8,000 円（学生会員 4,000 円）

B 登録（意見交換会 不参加）

●一般 10,000 円（学生 5,000 円）

●日本コンベンション研究会会員 6,000 円（学生会員 3,000 円）

オプション 1・・・5,000 円

15 日（木）エクスクーション&ミーティング（昼食含む）

オプション 2・・・5,000 円

15 日（木）交流会参加

お問い合わせ・申し込み

日本コンベンション研究会事務局

〒060-0001

北海道札幌市中央区北 1 条西 3 丁目札幌 MN ビル 3 階

（公財）札幌国際プラザ・連携推進課内

TEL：011-211-3676

FAX：011-232-3833

E-mail：info@japan-convention.net

URL：<http://www.japan-convention.net/>

詳しくは、ホームページから

日本コンベンション研究会

検索

2018 長崎ランタンフェスティバル

開催期間：平成 30 年 2 月 16 日（金）～3 月 4 日（日）

主 催：日本コンベンション研究会

主 管：公益財団法人札幌国際プラザ、NPO 法人コンベンション札幌ネットワーク

共 催：一般社団法人長崎県観光連盟、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会、長崎 MICE 誘致推進協議会、長崎 MICE 事業者ネットワーク

後 援：観光庁、九州運輸局、長崎県、長崎市、日本政府観光局（JNTO）、一般社団法人日本コンgress・コンベンションビューロー（JCCB）、一般社団法人日本コンベンション協会（JCMA）、MPI Japan Chapter（予定）

第1日 2月14日(水)

- 13:00 開場
- 13:30 開会
●主催者あいさつ 石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
- 13:35 基調講演Ⅰ
「長崎の冬を彩る大イベントに成長した
“長崎ランタンフェスティバル”」
毎年長崎新地中華街で行われていた中国の「春節祭」を、より本物志向で、観光客も楽しめる大規模なイベントにするために、1994年に第1回目が開催された「長崎ランタンフェスティバル」。以来、90万人を超える集客の九州を代表するイベントに成長しました。これまでの取り組みを紹介いただきます。
●林 敏幸 [観光カリスマ (観光庁) / 長崎県観光マイスター / 長崎ランタンフェスティバル企画幹事会 相談役]
- 14:05 基調講演Ⅱ
「日本 MICE は国際競争にどう立ち向かうか」
国際競争激化の中、近隣アジア諸国をはじめとした世界では、MICE 誘致を経済発展及び知の集積促進のためのツールとして戦略的に取組を進めています。その中で、日本はどう立ち向かっていくのか。日本 MICE 推進の旗振り役に語っていただきます。
●井上 学 [観光庁 MICE 推進室長 (参事官)]
- 15:00 分科会 - ラウンドテーブルミーティング
◇第1分科会 「都市再生と MICE 施設」
全国で新設や建設計画など MICE 施設のラッシュが始まっていますが、MICE などの施設整備は都市再生の大きな柱です。MICE 施設以外も含めた空間の利活用、機能やその役割など、今後の都市のあり方を探ります。
●コーディネーター 坂井 文 [東京都市大学都市生活学部 教授]
●話題提供 伊藤 均 [仙台国際センター センター長]
◇第2分科会 「ユニークベニュー活用講座」
ユニークベニューの開発・利用促進が叫ばれている中、実際の事業展開・活用にはまだ様々な障害があります。活用事例を学びながら、どう進めていくのかを議論します。
●コーディネーター 川良 真理 [長崎文献社副編集長]
●話題提供 井上 秀敏 [内閣府迎賓館 運営課長]
- 16:45 (終了予定)
- 17:30 [会場移動] 意見交換会 <会場：ルークプラザホテル>

会場
アクセス

長崎ブリックホール

長崎市茂里町 2-38

TEL.095-842-2002 / FAX.095-842-2330



第2日 2月15日(木)

- 8:30 開場
- 9:00 特別講演
「“人を呼ぶまち”から“人を呼んで栄えるまち”へ
～交流の産業化への挑戦～」
人口減少が進む中、地方創生の実現に向けて MICE の推進は長崎市にとって有効な手段です。地域の活性化に向けて、MICE をまちづくりにどう活かしていくのか。交流拠点施設の検討と併せて、長崎市が目指すべき方向性について考えます。
●田上 富久 [長崎市長]
- 9:40 座談会
「日本コンベンション研究会幹事が語る
—MICE をビジネスチャンスにするには—」
地域の活力を求め MICE を推し進めていく中で、実際のビジネスにつなげていくためには何が必要なのか、MICE 事情に精通した日本コンベンション研究会幹事が熱く語ります。
●進行 細野 昌和 [北海商科大学商学部 教授]
●太田 正隆 [JTБ 総合研究所 主席研究員 / 東京国際大学国際関係学部 客員教授 / 慶應義塾大学大学院理工学研究科 特任教授]
●廣江 眞 [凸版印刷情報コミュニケーション事業本部 MICE エバンジェリスト] 他
- 11:00 全体総括
●石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
- 11:20 閉会
-
- オプション①
- 11:45 エクスカーション&サロン・ミーティング
<出発>
・昼食 (四海楼 / ちゃんぽん、皿うどん他)
・長崎さるく体験
・諏訪神社
- 15:30 MICE サロン・ミーティング <会場：諏訪神社>
「MICE 地域連携を考える」
全国的に、MICE に係る民間事業者のネットワーク化、官民連携の組織化が進んでいます。さらに、観光庁から MICE 誘致促進地域ネットワークの強化が呼びかけられています。それぞれの地域の状況や課題を、車座で語り合い、考えます。
●ファシリテーター 松野 淑恵 [NPO 法人コンベンション札幌 ネットワーク副理事長]
●話題提供 長崎 MICE 事業者ネットワーク 他
- 17:20 <長崎駅前到着>
- オプション②
- 17:30 交流会 <会場：出島ワフ>

※講師等は、都合により変更となる場合があります。

■宿泊のご案内

宿泊施設については、下記開催地 HP 等をご参考のうえ、直接お申し込みください。

長崎市公式観光サイト「あっ！とながさき」

旅の予約 <https://www.at-nagasaki.jp/reserve/>

一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会

長崎市宿泊施設一覧 <http://nitca.at-nagasaki.jp/mice/stay.html>